

## 【課題研究ノートとは】

課題研究ノートは、高津 LCⅡ の授業内で、研究テーマの立案から調査・実験方法、結果、考察、思考の整理まで、全てを記録するものです。

## 【課題研究ノートの意義】

- ・研究内容をまとめて発表するときや論文執筆時の基礎資料となります。
- ・疑問点やひらめいたアイデアを記録したり、調査・実験の計画や結果を記録しておくことで、記憶違いや勘違いを防止し、正しい結果やデータを残します。
- ・正確に活動の記録をとることで、研究不正を防ぎます。

## 【課題研究ノート使用上の注意事項】

### ①適正な管理と長期間の保管を行ってください

- ・外での実験以外で活動場所から持ち出すことは禁止です。
- ・個人が持ち帰ったりせず、担当教員から指示された場所に保管します。

### ②記載の改変が不可能になるよう使用してください

- ・ボールペン等で記入し、鉛筆やシャープペンシル等の消すことのできるものは使用してはいけません。
- ・訂正する場合は、訂正前の状態が見えるように二重線で訂正します。消しゴムや修正テープ、塗りつぶしは事実の隠蔽になります。「間違えて記入した」ことも事実の一つと捉えます。
- ・データや画像を貼り付けるときは、糊でしっかり貼り付け、割印の要領で署名をします。
- ・記入者以外の人物が読んでも理解できるように記入します。略語やコードは使用しない。
- ・付け加えを防止するため、空白のページや余白を作りません。余白ができたときは「以下余白」と書きます。

### ③客観性を担保してください

- ・使用後に担当教員による確認と署名、確認日の記入を行います。

## 【課題研究ノートの活用方法】

- ・2ページと3ページは目次です。後から目的の情報をたどりやすいように目次を作ります。
- ・ノートの記入時は活動日のテーマと目的を書きます。活動日のテーマはそれを見れば「何をしたのか」が想像できるものにします。目的は、「なぜ」それをやることにしたのか理由を記します。
- ・調査・実験について調べたことは全て記入します。
- ・試薬を使用する時は「正式名称」「英語名称」「分子量」「化学式」を、実験を行う時は「原理」「実験装置」も記入します。
- ・数値は全て単位まで記入します。
- ・関連情報が別紙である場合はコピーを貼り付けます。
- ・画像を残す場合は「トリミング」「コントラスト調整」以外の操作をしてはいけません。
- ・疑問に思ったこと、思いついたアイデア、気になったことなど、全て記入します。
- ・清書は要りません。すぐに記入します。
- ・調査・実験計画は現在形、実験結果は過去形で記入します。
- ・まちがいや予定通りいかない場合でも全て克明に記入します。
- ・計算をした場合は、計算式も残します。
- ・担当教員や他者からもらったアドバイスも記入します。
- ・授業の終わりには、次回の計画を立て、『次回に向けて』に記入します。

# 【記入例】

最初に記録者が日付と署名を記入する

最後に担当教員が日付と署名を記入する

|                   |              |             |                   |
|-------------------|--------------|-------------|-------------------|
| DATE<br>2019年5月〇日 | 記入者<br>高津 太郎 | 確認者<br>建久 祐 | DATE<br>2019年5月〇日 |
|-------------------|--------------|-------------|-------------------|

テーマ 乳酸についての基礎調査の発表

目的 乳酸について、Aさんが〇〇のHP、Bさんが『△△と乳酸』（比楼巖院著、高津出版社）、Cさんが□□から調べてきたことを共有し、今後の研究計画を立てる。

発表者Aさん 〇〇のHPからの情報

△△△△

発表者Bさん 『△△と乳酸』（比楼巖院著、高津出版社）からの情報

発表者Cさん □□からの情報

画像や別紙コピー

署名

次回に向けて 乳酸についてマインドマップを作成する

参考文献の情報は正確に記す

訂正は二重線で行い、修正は上に記す

画像データや別紙はしっかりと糊付けする

割印の要領で記入者が署名する

授業の最後には振り返りを行い、次回何をするのかを明記しておく

余白部分を明記し、次回は次のページから記入を始める

以下余白